



車いすマラソンを通じた国内外の障がい者の 社会参加とパートナー企業による支援

事業所・団体プロフィール

名称:大分県障がい者スポーツ協会(事務局)
住所:大分市大手町3-1-1
代表者:会長 草野 俊介

関係する県の施策

大分国際車いすマラソン開催事業

関連する SDGs

3 すべての人に
健康と福祉を



8 働きがいも
経済成長も



10 人や国の不平等
をなくそう



具体的な取組

国内外の身体障がい者が、本大会への参加を通じて、社会参加に向けた意欲を喚起するとともに、県民が障がいのある方について関心と理解を深めることを目的に開催されている。

【特徴】

- 世界最高峰・最大級の車いすマラソンとして、第41回大会(2022年度)までに78か国・地域から約12,000人の選手の参加があった。
- 障がいの程度に応じた「クラス」別の表彰制度を設けている。
- パートナー(協賛)企業等から幅広い支援がある。第41回大会では45企業・団体から協賛があり、約1,500人のボランティアが参加した。



大会ボランティアの皆さん